

介護保険事業所等に対する運営指導の概要（令和5年度）

長野県上田保健福祉事務所福祉課

1 実施状況

サービス事業別	対象数 (A)	実施数 (B)	実施割合 (B/A)
訪問介護	47	15	31.9%
訪問入浴介護	3	2	66.7%
訪問看護（ステーション）	23	14	60.9%
通所介護	34	9	26.5%
福祉用具貸与	8	2	25.0%
特定福祉用具販売	8	2	25.0%

*対象数は令和5年4月1日現在

2 運営指導の結果

主な指摘事項（文書指摘より）	件数
会計区分について、事業所ごと、事業ごとの区分経理が実施されていない	5件
加算の算定にあたり実施すべき手順や記録について漏れがあった。	5件
各事業所ごと作成する計画の中で記載すべきサービス提供者の人数の記載がないものがあった。	3件

3 紹介したい取組事例

【訪問介護】

- ・ どのヘルパーが訪問介護にあたって、同様のサービスが行えるよう訪問介護の実施手順があった。利用者のこだわり等も記載され、個人に合わせた支援が行われている。
- ・ 利用者アンケートを毎年実施。アンケートの内容を職員間へ周知し、改善を図り、利用者へのサービス向上に繋げていた。

【訪問入浴】

- ・ 利用者が訪問入浴サービスを安心して利用できるよう「マンガでわかる入浴物語」という冊子を作成し、訪問入浴サービスの流れを可視化していた。

【訪問看護】

- ・ 記録はモバイル（タブレット）で管理している。利用者の病状等の情報共有やカンファレンス、医師や訪問リハとの連携が図りやすい。
- ・ 全ての従業員がタブレット端末を持っており、訪問看護記録を端末に入力すると、サテライトの分も含めて本体事業所で一元管理することが出来る。
- ・ 源泉かけ流しで入浴サービスを提供している。温泉の効果で疥癬の発生がない。
- ・ 施設内にカラオケの設備が用意されている。

【通所介護】

- ・ 設備を含む職場環境への投資を積極的に行っている。天井に水の取り換えが必要のない加湿器を整備し、職員が自由に飲むことのできる飲料水が用意されていた。
- ・ 児童館が併設されているため、児童と一緒に七夕行事やボーリングのレクなどを行い交流することができており、高齢者の張り合いに繋がっている。コロナウイルスの影響により、今まで交流が行えていなかったが、今年度から徐々に交流が広がってきている。